

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」

早期教育プロジェクト2024 in 岡山

ヴァイオリン部門

2024年10月12日 [土] 9:55 開講 岡山シンフォニーホール スタジオ1

講師 松原 勝也 (東京藝術大学音楽学部 教授) / ピアノ 吉武 優

- 10:00 受講生① (小4) ラロ：スペイン交響曲 第1楽章
- 10:40 受講生② (小4) バッハ：2つのヴァイオリンのための協奏曲 ニ短調 BWV1043
第2楽章
- 11:20 受講生③ (小5) クライスラー：コレルリの主題による変奏曲
* * *
- 12:50 受講生④ (小5) モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219
第1楽章
- 13:30 受講生⑤ (中1) メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64
第3楽章
- 14:10 受講生⑥ (中2) サン=サーンス：ヴァイオリン協奏曲 第3番 ロ短調 Op.61
第3楽章
* * *
- 15:15 受講生による発表会
- 16:20 藝大生による演奏披露 ヴァイオリン：松北 優里
(東京藝術大学大学院修士課程3年)
プーランク：ヴァイオリンソナタ FP119
パガニーニ：カンタービレ
- 16:50 講評・質問タイム

※公開レッスンを受講するお子様(小・中学生)のプライバシー保護の観点より、
関係者(保護者・取材)および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影は、固くお断りいたします。

早期教育プロジェクト2024 in 岡山

藝大と地域とが協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強化事業の一環として始まり、藝大教員が日本各地に赴いて、子どもたちにレッスンをを行います。

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、音楽家を目指そうという子どもたちの夢を応援することを目的に2014年度に始まりました。全国のホールや自治体、さまざまな団体の皆さまに支えられ、また2018年度からは全日本空輸株式会社様からのご支援もいただき、本学の教員が全国各地を訪れています。11期目となる2024年度は9都市での開催を予定しています。少子化や経済的理由による芸術家の道を歩む若者が減少し、しかもかなり早い段階で夢を断念してしまうという状況は簡単には変わるものではありません。しかし各地で子どもたちの瑞々しい感性とスポンジのような吸収力、来場した皆さまの音楽への熱量に触れるたびに、互いに刺激し合い音楽を深めることの意義を感じています。このプロジェクトが一つのきっかけとなつて、夢へ向かう気持ちや音楽することの喜びが地域にいつそう広がることを心から願っています。

東京藝術大学音楽学部長 杉本 和寛

講師

松原 勝也 (まつばら かつや)



東京藝術大学在学中に安宅賞受賞。ティヴォール・ヴァルガ国際コンクール、クライスラー国際コンクール等で上位入賞。新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター等を歴任。バッハから現代までを俯瞰的視野でとらえた無伴奏リサイタル・シリーズやベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏、ジャズ・ミュージシャンとのコラボレーションなど多彩な活動を展開。2007年にはロンドンの音楽の殿堂ウィグモア・ホールでリサイタルを行い絶賛を博した。第17回中島健蔵音楽賞、第55回文化庁芸術祭新人賞受賞。現在、静岡AOIレジデンスカルテットメンバー、長崎OMURA室内合奏団アーティスティック・アドバイザー、東京藝術大学音楽学部教授。

ピアノ

吉武 優 (よしたけ まさる)



東京藝術大学および同大学院修了。またベルリン芸術大学にてJ.ルヴィエ氏のもとで研鑽を積み、国家演奏家資格課程を修了。飯塚新人音楽コンクール及びかずさアカデミア音楽コンクール第1位。日本音楽コンクール入選。ジュネーヴ国際音楽コンクールセミファイナリスト。国内外の音楽祭に出演のほか、オーケストラとも多数共演。現在、桐朋学園大学および東京藝術大学、Sony CSLピアノアカデミー講師。

藝大生による演奏

松北 優里 (まつきた ゆり)



岡山県出身。2歳からヴァイオリンを始める。第69回全日本学生音楽コンクールバイオリン部門大阪大会第1位。第28回KOBE国際音楽コンクール弦楽器部門優秀賞。第74回福山音楽コンクールグランプリ。他、受賞多数。ヴァイオリンを松原勝也、玉井菜採、瀬崎明日香の各氏に師事。東京藝術大学音楽学部器楽科を経て、現在同大学院音楽研究科修士課程室内楽科3年在学。神奈川フィルハーモニー管弦楽団ヴァイオリン奏者。サントリー室内楽アカデミー第8期フェロー。